

オートサンプラー S 6250 / S 6300

オートサンプラーS 6250 及び S 6300 は、HPLC 及び GPC / SEC 用のフレキシブルなオートサンプラーであり、特に S 6250 オートサンプラーの特性は、その優れた再現性と精度にあります。

マイクロプレート用のボトルラックとアダプター、及び多数のファームウェアオプションにより、様々な条件、多様なアプリケーション分析にも適しています。

オートサンプラーS 6250 は 60 検体用で、オートサンプラーS 6300 は 120 検体に対応しています。



耐久性に優れたデザイン

長寿命のために設計された X / Y / Z サンプルメカニズムを備えており、自動潤滑ベアリングは日常のメンテナンスを最小限に抑え、ほこりっぽい環境での問題を抑えます。

高精度のステッピングモーターにより、X / Y 軸上での正確な位置決めが可能になり、特別なマイクロステップモードにより、シリンジの注入とバイアルの位置決めで高い分解能を実現します。

デュアルニードルデザイン

デュアルニードル設計 (①) は、スムーズに進行を運用します。

ガイドニードルは、注射針 (③) の前でサンプル容器 (②) のセプタムを貫通します (図 5 参照)。

注射針は、セプタムを貫通する必要がないため、厚いキャップやプラスチック容器も問題なく使用できます。

アクセシビリティ

インジェクションバルブには、正面から直接アクセスできます。

計量シリンジには、装置の側面から透明プレートを通して簡単にアクセスできます。

注射器の交換に治具は不要です。

精度とモジュール式のオプション

オートサンプラーS 6250 及び S 6300 の直線性と注入精度は、アプリケーションの種類と分析条件に応じて、さまざまなサンプルループとシリンジサイズのボリュームに合わせて最適化できます。

モジュラーオプション

モジュラー式拡張により、ユーザーは分析に必要なものだけを選んで購入できます。

モジュラーオプションは次のとおりです。

- 可変容量注入
- サンプルの加熱/冷却 (デリケートなサンプル等に適しています)
- 誘導体化

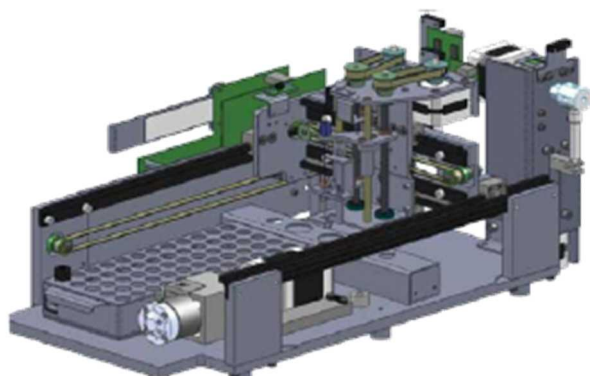


図 4: オートサンプラー S 6250 の仕組み

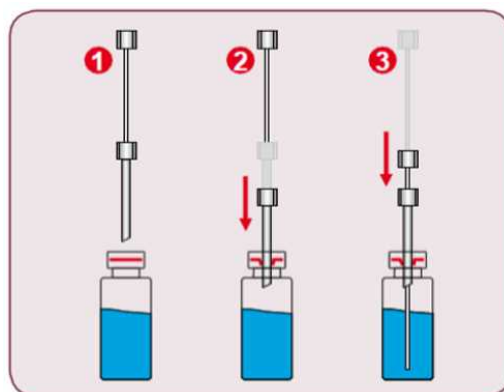


図 5: デュアルニードルデザイン

技術仕様*

接液部材質:	SUS-316 / PEEK*、PPS、PVDF
サンプル容量:	S 6250 60 サンプルバイアル 2.0 mL、96 well マイクロプレート S 6300 120 サンプルバイアル 2.0 mL、192 well マイクロプレート
注入量:	プログラム可能 0.1~999.9 μ L
注入精度:	< 0.5 % 可変容量注入 (10 μ L: 通常~0.25 %)
直線性:	相関係数 > 0.999 (10 μ L 注入、500 μ L シリンジ使用)
コンタミ:	< 0.05 % 洗浄プログラム付
寸法:	S 6250 310(W)×210(H)×478(D) mm S 6300 396(W)×210(H)×478(D) mm
電源:	100~250 V (47~63 Hz)

*デバイス構成によって異なります。

製品情報

オートサンプラー S 6250 / S 6300

商品番号:	説明:
S 6250	オートサンプラーS 6250 (60 検体)
S 6300	オートサンプラーS 6300 (120 検体)
S 6250-01	オプション: 可変容量注入
S 6250-02	オプション: 加熱/冷却
S 6250-03	オプション: 誘導体化

オートサンプラー S 6250 / S 6300 スペアパーツ

商品番号:	説明:
2020064	注射針
2020065	エアニードル
2601155	ローターシール
7004003	サンプルバイアル (2.0 mL) (100 個入り)